

J-TLACは、日本の観光と交流人口の拡大を 真の地域活性に繋げることを目的に設立されました。

地方創生や訪日外国人の誘致、TOKYO2020など、地域の活性に大きな期待が集まる今、観光・交流産業の振興は極めて重要です。

一方、人口の減少という深刻な課題を抱える地方自治体においては、観光振興による交流人口の取り組みや成果にはばらつきがあり、百人百様の課題があると考えられます。

一般社団法人 日本観光地域活性化機構 (Japan Tourism Local Activation Consortium= J-TLAC) は、全国の地方新聞社の地元ネットワークと会員企業が保有するインバウンドや地方創生分野における専門的知見やサービス、ソリューションを繋げ生かすことで、日本全体の課題を解決していきます。さらに、政府が仕掛けるインバウンド獲得を一過性のブームに終わらせることなく、真の地域活性に繋げて参ります。

“観光立国の実現は地域から” J-TLACはこの志にご賛同いただける企業・団体と密に連携することで、日本の元気づくりに貢献して参ります。



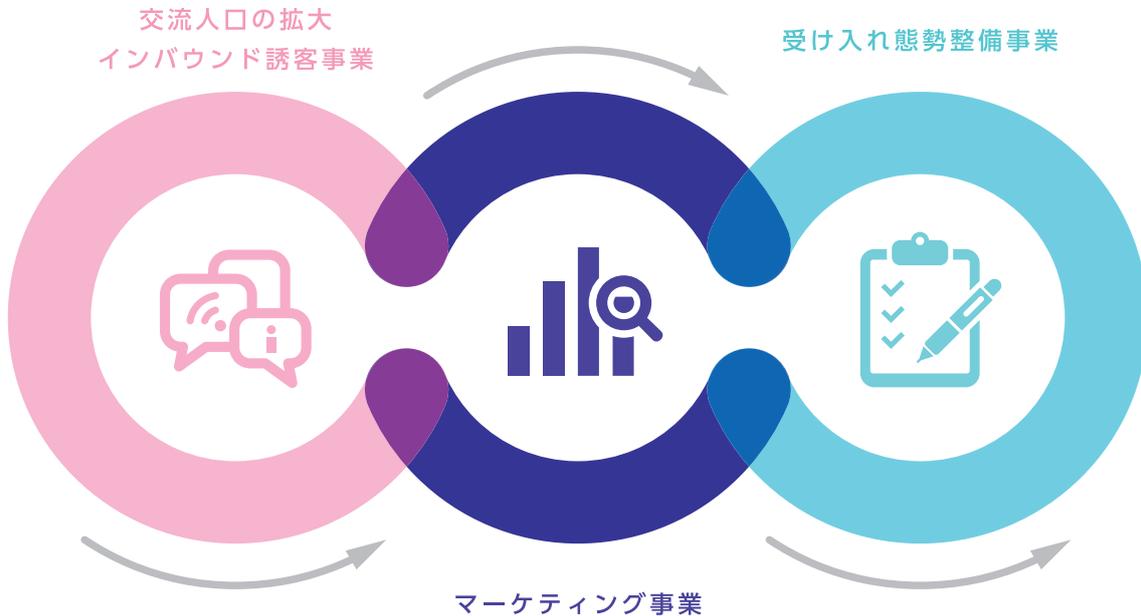
私たちのロゴ

J-TLAC

J-TLACは、日本観光地域活性化機構の英文表記であるJapan Tourism Local Activation Consortiumを構成するアルファベットから出来ています。日本の伝統と繊細さを表わす書体と紫のカラーリング。アクセントに桜の花びらをあしらひ、地域から日本の元気に花を咲かせるアクションを推進する意気込みを託しました。

[私たちの活動]

地域の活性化に積極的にコミットする3つの事業



地域の資源を生かし、観光・交流産業の課題を解決します。

1. 交流人口拡大・インバウンド誘客事業

- コンテンツ制作事業
- コンテンツ配信事業

2. マーケティング事業

- オウンドメディア活用によるインバウンド・観光ビジネス情報提供
- メールマガジンによるインバウンド・観光ビジネス情報発信
- マーケティングデータ提供
- セミナー情報(インバウンド・観光関連セミナー)の実施と情報発信

3. 受け入れ態勢整備事業

- 民間企業と連携した受け入れ態勢整備
- 経済産業省創設「おもてなし規格認証」を活用した観光事業者のサービス品質向上